



みなとと通信

発行国土交通省港湾局
東京都千代田区霞が関2-1-3
電話03-5253-8870 〒100-8918

平成30年度港湾関係予算について

平成30年度国土交通省関係予算の配分について
(平成30年3月30日)



3月28日に平成30年度政府予算が成立し、港湾局関係では公共予算が2438億円、非公共予算が35億円、合わせて2473億円が計上されております。

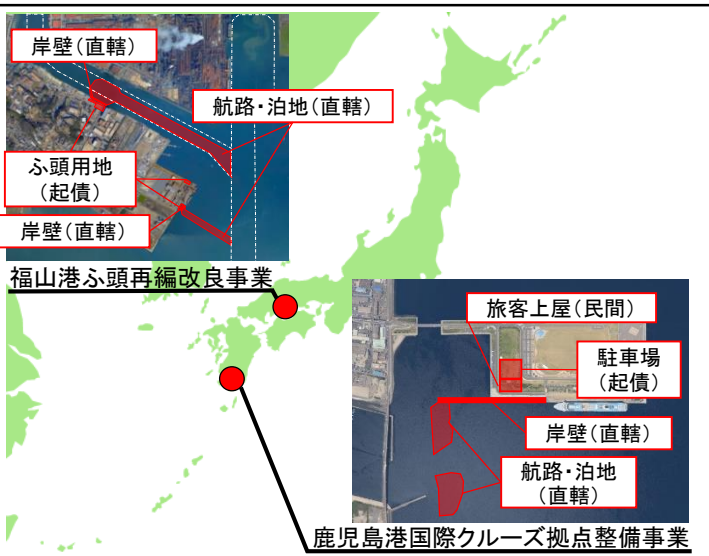
また、3月30日には平成30年度港湾局関係予算配分概要が公表されました。平成30年度の新規事業については、福山港ふ頭再編改良事業と鹿児島港国際クルーズ拠点整備事業が採択されました。

■平成30年度港湾局関係予算の規模 (単位:百万円)

事業区分	平成30年度 予算額(A)	平成29年度 予算額(B)	対前年度比 (A/B)	
公共	港湾整備事業	232,754	232,057	1.00
	港湾海岸事業	9,792	9,792	1.00
	災害復旧事業等	1,252	1,252	1.00
	小計	243,798	243,101	1.00
非公共	国際クルーズ旅客受 入機能高度化事業	700	1,000	0.70
	国際戦略港湾競争 力強化対策事業等	1,972	1,884	1.05
	行政経費	858	873	0.98
	小計	3,530	3,756	0.94
合計	247,328	246,857	1.00	

※上記は歳出国費

■平成30年度港湾整備事業 新規事業採択箇所



海洋再生可能エネルギー発電設備の整備に係る海域の利用の促進に関する法律案が閣議決定され国会に提出

「海洋再生可能エネルギー発電設備の整備に係る海域の利用の促進に関する法律案」を閣議決定(平成30年3月9日)



本法律案は、一般海域において、長期にわたり海域を占有する海洋再生可能エネルギー発電設備の整備に係る海域の利用を促進するため、基本方針の策定、促進区域の指定、当該区域内の海域の占有等に係る計画の認定制度を創設するもの

【洋上風力発電設備のイメージ】



です。我が国の海域において、利用ルールを整備し、海洋再生可能エネルギーを円滑に導入できる環境を整備することで、再生可能エネルギーの最大限の導入拡大を図ることとしております。

■洋上風力発電の特徴

- ① 火力発電に比べ二酸化炭素の排出量が少なく、地球温暖化対策に有効
- ② 大規模な開発により、発電コストを下げ、経済性の確保も可能
- ③ 関連産業への波及効果とともに、発電設備の設置・維持管理での港湾の活用による地元産業への好影響が期待

海外社会資本事業への我が国事業者の参入の促進に関する法律案が閣議決定され国会に提出

「海外社会資本事業への我が国事業者の参入の促進に関する法律案」を閣議決定～官民一体となってインフラシステム輸出を強力に推進！～(平成30年3月2日)



本法律案は、我が国民間事業者の海外のインフラ事業への展開を強力に推進するため、独立行政法人等に調査等の海外業務を行わせるものです。

港湾分野では、引き続き世界各地で投資の拡大が見込まれている中で、港湾の整備・運営に関する権益確保に向けた競争が一層激化しています。

このため、我が国の国際競争力強化の重要な役割を担う国際戦略港湾の港湾運営会社に、海外港湾の整備・運営や調査を行わせることにより、我が国民間事業者が参入しやすい環境を整備してまいります。

146件のパブコメ結果を踏まえ 中長期政策最終とりまとめ(案)を提示

交通政策審議会港湾分科会HP
第70回[議事要旨、配付資料] (平成30年3月13日開催)

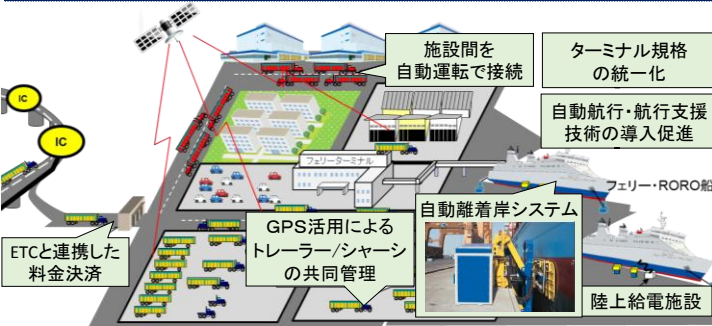


3月13日に交通政策審議会第70回港湾分科会において「港湾の中長期政策『PORT 2030』最終とりまとめ(案)」が提示され、審議が行われました。

本案の作成にあたっては、昨年12月に公表した中間とりまとめ本文についてパブリックコメントによる意見募集を行い、本年2月末の締切までに33名の方々から146件の意見をいただきました。

本年夏頃には最終とりまとめを予定しており、これに向けて、引き続き政策の具体化などを進めてまいります。

【施策例】持続可能で新たな価値を創造する国内物流体系の構築に向けた「次世代高規格ユニットロードターミナル」の実現



ICTの効果的な活用による**物流コストの低減・リードタイムの短縮を図るとともに**、モーダルシフト促進により、ドライバー不足等の**国内物流に対する逼迫感を軽減**

地域発みなどのイベント情報

各地から寄せられた港における様々な取組を紹介してまいります
4月

- 7(土):「瀬戸大橋開通30周年記念 花火大会」(香川県坂出市)
(瀬戸大橋開通30周年を花火で盛大にお祝い、於:坂出港)
- 13(金):「鯉のぼり掲揚式・花の迷路開園式」(富山県射水市)
(鯉のぼりの掲揚など、於:みなとオアシス海王丸パーク)
- 19(木)-5/20(日):「第15回海辺のガーデニングフェスタ」(大分県大分市)
(ふれあい花壇コンクールなど、於:みなとオアシスカンたん港園)
- 20(金)-22(日):「第47回牛深ハイヤ祭り」(熊本県天草市)
(漁船団の海上パレードなど、於:みなとオアシス天草牛深)
- 21(土)-22(日):「宇出津曳山祭」(石川県能登町)
(曳山で街を練り歩く、於:みなとオアシス宇出津)
- 28(土)-29(日):「第75回 尾道みなと祭」(広島県尾道市)
(尾道港開港の恩人平山角左衛門の功績を讃える、於:尾道糸崎港)
- 29(日):「第61回 呉みなと祭」(広島県呉市)
(パレードやステージでのイベント、於:呉港)
- 29(日):「大漁祈願祭」(福岡県宗像市)
(大漁祈願及び釣り体験、於:みなとオアシスむなかたおおしま)

5月

- 2(水)-3(木):「とも旗祭り」(石川県能登町)
(神輿を船に乗せて練り回る、於:みなとオアシス小木)
- 3(木)-4(金):「第26回江差春のいにしえ夢開道」(北海道江差町)
(予定) (歴まちの魅力を凝縮、於:みなとオアシス江差)
- 3(木)-5(土):「青柏祭」(石川県七尾市)
(日本一大きな山車が町なかを曳き回る、於:みなとオアシス七尾)
- 3(木)-6(日):「ちびっこ天国in海王丸パーク」(富山県射水市)
(親子での体感型イベント、於:みなとオアシス海王丸パーク)
- 5(土):「宮崎みなとまつり2018」(宮崎県宮崎市)
(物産展や美味SeaFoodバトルを開催、於:宮崎港)

港湾背後への新規産業立地 今後約5年で約3兆円の見込み

国土交通省港湾局が、新聞報道や企業発表資料をもとに、今後約5年間(2018年~2023年)の港湾背後への新規産業立地計画を調査したところ、投資額で約3兆円、新規雇用者で約5,000人程度見込まれることが分かりました。業種別では、エネルギーが約1兆8500億円、機械が約4900億円、鉄鋼が約1800億円の新規投資が見込まれます。また、倉庫で約1900人、自動車で約900人の新規雇用が見込まれます。

引き続き、地域の基幹産業の輸送環境の維持・向上や、港湾周辺への新規の産業立地を促す環境整備のための港湾政策を進め、地域の発展に貢献してまいります。

■今後の港湾背後への民間投資額、雇用数調べまとめ(2018~23年)

業種	投資額 [億円]	雇用者数 [人]	港湾数
エネルギー	18,505	503	28
機械	4,933	280	7
鉄鋼	1,781	公表無し	4
倉庫	1,608	1,940	11
化学	1,543	54	7
自動車	772	902	7
建機・農機	562	200	2
食品	456	20	7
雑工業品	224	200	7
木製品	209	120	4
飼料	112	50	2
製紙・紙製品	85	44	2
その他	568	750	3
総計	31,358	5,063	57 (※重複を除く)

※投資額・雇用者数ともに、新聞報道等で判明しているもののみ計上

国土交通省港湾局のfacebook ~みなとに行ってみませんか?~

2月のトップアクセス記事

「四国へのクルーズ船寄港回数が過去最高を記録しました」(2月6日投稿)



徳島小松島港(コスタネオロマンチカ)



高松港(ザ・ワールド)



宇和島港(ロストラル)



高松港(サファイア・プリンセスと飛鳥II)



国土交通省港湾局
~みなとに行ってみませんか?~



<https://www.facebook.com/PHB.MLIT.Japan>

QRコードからもアクセスできます